5-2 第1回話し合い(9月27日)の結果

テーマ「交通、環境などで心配なことへの対策」

話し合いの結果の見方

(1)シール投票結果 シール投票の傾向 ・下記(3)の中分類得票数の上位3傑を掲載。 ■幹線交通に関する意見 98票 ■地区交通に関する意見 71票 (2) "まとめた意見"の傾向と分析 ○話し合いの結果から、"まとめた意見"を第1回検討会と ・集計表の投票結果をもとに出された意見の考 くり」、「安全・安心」、「工事中」、「用地・補償」、 検討の進め方」に大分類を行った 交通」や「地域交通」については、多く*0* 察。 ・特に(1)において得票数の多かった"まとめ 1」に関する関心が高かった。 急見"として、「自転車道の整備」や「電気自動車の普及」 ○交通、環境に関する"残した た意見"、特徴的な"残したい意見"について プから出されていた。 の傾向を分析。 (3) "まとめた意見"の集計結果および一例 例 ・ご意見の例は、最多得票の意見を掲載。※2 ・同数票の場合は意見を複数掲載。※3 **%**3 例 - フラン 生活過級分断対策として (構造を作る フ11] 生活遊路を工事中、完成後も確保する 【グル (4)集計表 ・複数の分類項目にまたがる意見や判断が難し 毎年吉祥寺通りに接続 【グループ8】 い意見については事務局の判断で分類を実 西洋等通りを連結する 【グループ2】 1・交通機制の改変 【グループ4】 2個(東小多) 【グループ9】 対策として証明 (特別を力) 【徳、一 イープンに、有効活用) 【グループ11】 施。 ・【 】内はグループ名を示す。 ・得票率は、合計が100%となるように一部端 数を処理。 (5)話し合いワークシート 例 ・シール投票は、持ち票を1人につき8票まで として実施。 ・シール投票では、各テーマの表型ワークシー トの下段の"まとめ"へのみ投票を行った("残 したい意見"への投票は行っていない)。 地図型ワークシート

※グループ数は、全部で15ですが、統合して調整を行ったため、グループ5、10が欠番となっています。

(1)シール投票結果

シール投票の傾向

■幹線交通に関する意見 : 98票

■地区交通に関する意見 : 71票

■土地利用に関する意見 : 67票

(2) "まとめた意見"の傾向と分析(再掲)

- 〇話し合いの結果から、"まとめた意見"を第1回検討会と同様に「交通」、「環境」、「まちづくり」、「安全・安心」、「工事中」、「用地・補償」、「計画検討の進め方」に大分類を行った。
- ○「交通」への関心が最も高く、その中でも「幹線交通」や「地区交通」については、多くの グループから意見が出され、関心が高くなっている。この中で、「東八接続(ルーフ式、井の 頭線、踏切立体等)」という意見に多くの投票があった。
- 「まちづくり」については、「土地利用」に関する関心が高かく、「蓋かけ部分に農地、市 民農園、産直センター等を作る。」という意見に投票が多かった。
- その他シール投票の傾向で分析した項目以外では、「環境」については、「地下水」に関する意見が多く、「地下水対策に関する専門部署をつくる」という意見に投票が多い。また、「工事中への交通への影響」に関する「中央道に工事用インターを作る。工事車輌は地域を通らせない」、「用地・補償等」に関する「事業確定前に代替農地を確保できる法律改正」、「計画検討全般」に関しては「不測の事態があったときは計画中止の決断をする」などの意見に投票が多かった。
- ○交通、環境に関する"残したい意見"として、「自転車道の整備」や「電気自動車の普及」 などの意見が出されていた。
 - ※1 詳細は、巻末の「ワークシートデータ」をご参照下さい。
 - ※2 ご意見については、シール投票において20票以上あったものを掲載しています。

(3)"まとめた意見"の集計結果および一例

	話し合い結果	∕ ₽⊞	数(票)	镖	玄(0/)	ご意見の例
		ੀ ਹੜਾ 71	X\স্ব	14%	1 1/0	生活道各の確保のために ・ジャンクションのふたがけや実施をする ・環状道路 など
交通	幹線交通	98	188	20%	38%	東川接続(ループ式、井の頭線、踏ぶ立体也) など
	広域交通	19		4%		中央高速道路高井戸の下り線を必ず整備する
	大気質	29		6%		換気ではNOxとSPMを最初が設備で除去すること など
環 境	地下水	60	94	12%	19%	地下が第二對る野野屠をつくるなど
通 環境 まちづくり 安全・安心 工事中 補償 用地・	環境般	5		1%		インターチェンジ周辺の環象族 など
ち	まちづくり全般	7	74	1%	15%	三鷹のコミュニティ FM局を作って交通 帯を提供して欲しい
<	土场用	67	13	14%	3%	蓋が治別に農地、市民農園、産直センター等を作る など
安全・	交融全・治安	80		2%		安全確保のための交番自心、照明を増やす
	災害・事故時の対応	5	13	1%	J/0	利更生の高い有効活用(緊急・対策として)
	工事中の交通への影響	36		7%		中央道ご事用インターを作る。工事車輌は世ずを通らせないなど
事	工事中の環境への影響	7	47	1%	9%	工事中の地下水の変化を監視 など
ļ '	工事中の安全性	4		1%		トンネル(工事)における過去の事故事例を調査・検証する
補地償.	用地・補賞等	30	30	6%	6%	事業能前に付替農地を確保できる法律処正など
の計 進画	計画機能全般	29	51	6%	10%	不則の事態があったときは、計画中止の決断をする
め検 方討	.+++C	22	י סו	4%	10/6	地下水 大気汚染 交通予測など 更ご精致なデータを示し市民への説明の機会を増やして欲しい など
		総計	497	10	0%	

(4) 集計表

第1回話し合いテーマ 「交通、環境などで心配なことへの対策」(得票総計=497票)

「父迪、垜児	記なとで心配なことへの刈束」(侍宗総計=497宗) 【 】[内はグル・	ープ名を	E表す。
対策や期待す	「ることに対する意見 ※得票数の多い順に掲載	得票数	計	得票率
●交通			188	38%
	地区交通		71	14%
	生活道路の確保のために	12		
	蓋掛けの範囲を広くする(生活道路、通学道路) 【グループ12】	11		
	迂回道路通行量増への制御対策として自転車専用レーンの設置(ゴミ対策、駐停車禁止) 【グループ15】	11		
	人・自転車道の設置(工事中も) 【グループ8】	10		
	生活道路問題 コミュニティバス等による交通ネットワークの確立 生活道路の整備(工事中を含めて) 【グループ13】	9		
	生活道路の確保(人、車)特に子供(スクールバス?) 【グループ3】	6		
	交通:生活道路分断対策として(側道を作る) 【グループ11】	6		
まと	通学路、生活道路を工事中、完成後も確保する 【グルー プ14】	5		
8	現状に準ずる道路を確保する 【グループ1】	1		
た	幹線交通		98	20%
意見	東八接続(ループ式、井の頭線、踏切立体他) 【グループ8】	22		
兄	周辺道路の整備を先行して行う 【グループ6】	18		
	東八インターの混雑解消のために中央道高井戸ランプの下 り入り口の設置 【グループ9】	17		
	東ハインターの車の出入りの制限ができること コントロールセンターを設置する 【グループ14】	10		
	三鷹3・4・11号を吉祥寺通りに接続 【グループ8】	7		
	交通渋滞緩和(アクセス道路の完成、規制の見直し) 【グループ12】	7		
	(三鷹3.4.11) と吉祥寺通りを連結する 【グループ2】	6		
	IC周辺で道路整備・交通規制の徹底 【グループ4】	5		
	計画道路の先行整備(東八等) 【グループ9】	5		
	交通:交通集中対策として整備(横断歩道、信号、自転車、中央道下をオープンに、有効活用) 【グループ11】	1		
	広域交通		19	4%
	中央高速道路高井戸の下り線を必ず整備する 【グループ14】	19		
	自転車道路の整備 【グループ6】			
 残したい意見	側道沿に新交通システムを開発する。【グループ9】			
がないたい息兄	高井戸IC下り口を作り、東八への集中を防ぐ 【グループ13】 吉祥寺通りを必ずつないで下さい 【グループ14】			
1				

第1回話し合いテーマ 「交通、環境などで心配なことへの対策」(得票総計=497票)

		力はグル・		
	ることに対する意見 ※得票数の多い順に掲載	得票数	計	得票率
●環境			94	19%
	大気質		29	6%
	【グループ14】	12		
	【グループ12】	5		
		4		
		3		
		2		
		2		
ま		1		
ک	地下水		60	12%
め	地下水対策に関する専門部署をつくる【グループ1】	24		
た	環境:水源汚染対策として(水質測定の継続、汚染された 場合の水源の確保。) 【グループ11】	12		
Ē	三鷹の水道環境、地下水の調査【グループ2】	10		
76	現地での地下水への影響への調査 【グループ4】			
	地下水の確保(外環道を渡る) 【グループ12】	4		
	地下水問題(工事前・中・後に関わらず環境の情報開示			
		3		
	地下水対策が思いつかないが(2) 【グループ8】			
	環境一般		5	1%
		3	Ŭ	170
		2		
		0		
群したい辛申				
	2ヶ所の換気所は、必要なのか 【グループ7】			
	換気ではNOxとSPMを最新の設備で除去すること			

第1回話し合いテーマ 「交通、環境などで心配なことへの対策」(得票総計=497票)

		内はグル		
	ることに対する意見 ※得票数の多い順に掲載	得票数	計	得票率
●まちづくり			74	15%
	まちづくり全般		7	1%
	三鷹のコミュニティFM局を作って交通情報を提供して欲しい 【グループ2】	7		
-+	土地利用		67	14%
まと	蓋かけ部分に農地、市民農園、産直センター等を作る 【グループ14】	21		
め	道路部分の全面、蓋掛け 【グループ7】	13		
た 意	土地利用の制限は地元住民と十分に検討する 【グループ2】	9		
見	ふたかけの部分を東八道路まで 【グループ2】	6		
見	可能な限りフタカケを行い、上部を有効利用 【グループ6】	5		
	東八IC付近の特別用途規制の実施 【グループ12】	5		
	有効活用(児童広場、保育園等作る) 【グループ3】	4		
	フタ掛け部は緑地が主体 【グループ8】 三日月地域を公園にして、中央道を渡るトンネルをつける	4		
残したい意	【グループ12】 堀削した土は中央道を使って排出して下さい 【グループ14】			
見	安全のため交番やスクールエンヂェルをふやすこと 【グループ14】			
●安全・安心			13	3%
	安全・治安		8	2%
	安全確保のための交番追加、照明を増やす 【グループ3】	8	J	270
まとめた意見	災害・事故時の対応		5	1%
みとめた思兄	利便性の高い有効活用(緊急時対策として) 【グループ15】	5		
	避難道路の確保、非常アナウンスの確保 【グループ3】	0		
●工事中			47	9%
	工事中の交通への影響		36	7%
	中央道に工事用インターを作る。工事車輌は地域を通らせない【グループ13】	22		
=	工事中の交通対策 ・工事車輌を中央道から入れる ・生活道路と農道の仮設	7		
まとめ	確保【グループ6】	6		
た	工事中の諸問題(渋滞、騒音など) 【グループ7】	1		
意	工事中の環境への影響		7	1%
見	工事中の地下水の変化を監視 【グループ6】 工事の地域への影響を小さくする為、工期・工事区間を分	6		
	割する 【グループ13】	1		_
	工事中の安全性 トンネル(工事)における過去の事故事例を調査・検証す		4	1%
	る【グループ1】	4		
酵したい音目	工事中の子どもの交通、大気汚染に十分配慮する 【グループ2】			
アンス したい忌兄	【グループ2】 夜間工事をさける 【グルーブ12】			

第1回話し合いテーマ 「交通、環境などで心配なことへの対策」(得票総計=497票)

「又匜、垛况	なこて心間なここへの対象」 (特条稿1―49/条)			
		内はグル.	ープ名を	E表す。
対策や期待す	ることに対する意見 ※得票数の多い順に掲載	得票数	計	得票率
●用地・補償			30	6%
	用地・補償等		30	6%
まとめた意見	事業確定前に代替農地を確保できる法律改正 【グループ9】	25		
	農地の保全 【グループ7】	5		
●計画検討の	進め方		51	10%
	計画検討全般		29	6%
まと	不測の事態があったときは、計画中止の決断をする 【グループ4】	29		
8	情報の提供		22	4%
た	地下水、大気汚染、交通予測など			.,0
意	更に精緻なデータを示し市民への説明の機会を増やして欲	19		
見	しい【グループ15】			
	市民の情報提供の求めに応えてもらう 【グループ13】	3		
	心配なことがなくならない限り事業化しない 【グループ1】			
	ふたがけの可能な位置を明確にしてほしい 【グループ3】			
はしたい辛日	将来予想の不確実性 【グループ7】			
残したい意見	行政区を超え(世田谷・調布)連携を 【グループ8】			
	作るなら最後までつくれ! (財源問題などで途中でストップする			
	な) 【グループ13】			

5-3 第2回話し合い(9月28日)の結果テーマ「まちづくりで心配なことへの対策」

話し合いの結果の見方

(1)シール投票結果 シール投票の傾向 ・下記(3)の中分類得票数の上位3傑を掲載。 ■幹線交通に関する意見 98票 ■地区交通に関する意見 71票 (2) "まとめた意見"の傾向と分析 ○話し合いの結果から、"まとめた意見"を第1回検討会と ・集計表の投票結果をもとに出された意見の考 くり」、「安全・安心」、「工事中」、「用地・補償」、 検討の進め方」に大分類を行った 交通」や「地域交通」については、多く*0* 察。 ・特に(1)において得票数の多かった"まとめ 1」に関する関心が高かった。 急見"として、「自転車道の整備」や「電気自動車の普及」 た意見"、特徴的な"残したい意見"について プから出されていた。 の傾向を分析。 (3) "まとめた意見"の集計結果および一例 例 ・ご意見の例は、最多得票の意見を掲載。※2 ・同数票の場合は意見を複数掲載。※3 **%**3 例 - フ1/2 高計2個形への制御対策として自転車専用レー 1点対策、柱炉車開止) (グルーフ15) ・ フルーフ・ (グルーフ15) ・ 関係 コミューティバスをこれを受過ネットウ ・ 生名語の影解 (工事中をあめて) ・ フルイ (人、事) 特に子供 (スクールバス?) ・フ33 ーン3) 主活過結分断対策として(何過を作る フ11] 生活遊話を工事中、完成後も確保する 【グル (4)集計表 ・複数の分類項目にまたがる意見や判断が難し 毎年吉祥寺通りに接続 【グループ8】 い意見については事務局の判断で分類を実 施。 ・【 】内はグループ名を示す。 ・得票率は、合計が 100%となるように一部端 数を処理。 (5)話し合いワークシート ・シール投票は、持ち票を1人につき8票まで として実施。 ・シール投票では、各テーマの表型ワークシー トの下段の"まとめ"へのみ投票を行った("残 したい意見"への投票は行っていない)。 地図型ワークシート

※グループ数は、全部で15ですが、統合して調整を行ったため、グループ5、10、15が欠番となっています。

(1)シール投票結果

シール投票の傾向

■土地利用に関する意見 : 110票

■まちづくり全般に関する意見 :62票

■地域分断に関する意見 :60票

(2) "まとめた意見"の傾向と分析(再掲)

- 〇 "まとめた意見"を第1回話し合いの結果から分類した「交通」、「環境」、「まちづくり」、「安全・安心」、「用地・補償」、「計画検討の進め方」の大分類項目に従い整理をした。
- 「まちづくり」の意見としては、「土地利用」に関するものが多く、複数のグループから蓋かけ部分の利活用に関する意見が出されていた。また、「まちづくり全般」や「地域分断」への関心も高く、「都市型農業モデル地区としての象徴的な利用(市民農業直売センター、農家による指導)」や「地域住民の意見を最優先にしたコミュニティ」などの意見に対して投票が多くなっている。
- シール投票の傾向で分析した項目以外では、「計画検討の進め方」に関して「計画の根本的 見直しを(町づくりでなく町こわした)」、「三鷹市独自の予測データを出し、市民に周知する」 などの意見に投票が多かった。
- ○まちづくりに関する"残したい意見"として、「まちづくり全般」や「土地利用」などについて、複数のグループから意見が出されていた。
 - ※1 詳細は、巻末の「ワークシートデータ」をご参照下さい。
 - ※2 ご意見については、シール投票において20票以上あったものを掲載しています。

(3)"まとめた意見"の集計結果および一例

	話念水課	得	数票_	徱	率(%)	ご意見の例
交	地区交通	30	57	6%	11%	生活道路(歩行者・農業者用)の整備(フタ掛ナ部・(エスカレーター・エレベーター設置)) など
通	幹線交通	27	51	5%	11/6	基発路 (計画道路) の先行整備 など
	大気質	8		2%		換気塔の力を強化する
環	地下水	6	42	1%	9%	地下水石榴果するための工法
境	景観	14	72	3%	970	換気潜電辺の利用(森こしてかくす)→北の富士 など
	環竟般	14		%		環象境環境を作り、観測ポイントを増し、機能的に監視
まれ	まちづくり全般	62	232	13%		都市型農業モデル地区として象徴的な利用(市民農園直売センター、農家による 指導) など
ちづく	地或账	60		12%	48%	中央ジャンクション中心部に地区公会堂をつくりその回りをループ道で結ぶ など
Ŋ	土地用	110		23%		東八との交差点エリアを1曲拡大・緑化 など
安全心・	交融全·治安	21	21	4%	4%	治安対策 市全体に交番の増設市役所に対策窓口を設置(工事前、中、後) など
補地償.	用地・補賞等	43	43	9%	9%	農地の代替地を事業共産前に決める(ふたがけの上を農地として使用) など
計画検	計画機が全般	57		11%		計画の根本的見直しを(町づくりでなく町こわしだ) など
対の進	情級力提供	13	96	3%	19%	計画及び事業の皆での「静陽型共の徹底(ネガティブ「静彫)
め方	予測結果	26		5%		三鷹茂蛙の予測データを出し、市民ご歌はる
		総計	491	1C	0%	

(4) 集計表

第2回話し合いテーマ 「まちづくりで心配なことへの対策」(得票総計=491票)

「まりしくり	「で心間なことへの対策」(侍崇総計―491崇)	内はグル		まます
対策や助待す	ることに対する意見 ※得票数の多い順に掲載	得票数	<u>ーノ名を</u> 計	得票率
●交通	ひことにいる うんかん バイクがくダインシャ 小がにこう 本本		57	11%
	地区交通		30	6%
	生活道路(歩行者・農業者用)の整備(フタ掛け部・(エスカレーター・エレベーター設置))【グループ8】	9		3,3
	コミュニティーバスの大幅増設【グループ11】	7		
l _	生活道路を優先させる【グループ4】	4		
ま と	外環道の蓋掛け部分に歩行者・自転車専用道路を造る【グ ループ9】	4		
め	周辺生活道路の整備(安全な舗歩道を)【グループ7】	3		
た 意	北野中央通りを移設して、バス路線を確保する 【グループ9】	3		
見	分断地域を結ぶ各専用道路の確保【グループ6】	0		
	幹線交通		27	5%
	基幹道路(計画道路)の先行整備【グループ8】	15		
	東八道路の出入口の混雑防止のため出入口スペースを広くする る【グループ4】	10		
	東ハインターを立体化に【グループ7】	2		
	中央道の地下化【グループ2】			
残したい意見	インターチェンジ不要【グループ3】			
	吉祥寺通りと三3.4.11と接続する道路を環境施設帯に設ける【グループ12】			
●環境			42	9%
	大気質		8	2%
	換気塔の力を強化する【グループ4】	8		
	地下水		6	1%
ま	地下水を確保するための工法【グループ6】 景観	6	4.4	3%
ま と め	換気塔周辺の利用(森にしてかくす)→北の富士 【 グループ	8	14	
た				
た 意 見	附属道路の整備には電線地下化等の環境対策をする【グループ14】	6		
~	換気所の数、デザイン、性能etc.再点検【グループ3]	0		
	環境一般		14	3%
	環境対策 環境監視機構を作り、観測ポイントを増し、継続的に監視【グループ14】	14		
残したい意見	防音壁の改良(走行車にとって圧迫感のないように)【グループ1】			
	農地の確保【グループ2】			

		内はグル		
	ることに対する意見 ※得票数の多い順に掲載	得票数	計	得票率
●まちづくり	まちづくり全般		232 62	48% 13%
	おうしての主版		02	13/0
	センター、農家による指導)【グループ6】	23		
	地域住民の意見を最優先にしたコミュニティ【グループ			
	13]	20		
	環境対策等を100%守り外環を含めた町作りに協力する			
	【グループ1】	11		
	地域文化(伝統行事等)の継承(ミコシ)【グループ8】	8		
	新たなコミュニティと創出(と学校等、コミュニティ施設)			
	【グループ6】 地域分断		60	4.00/
			60	12%
	ループ道で結ぶ【グループ9】	13		
	行政区画を再検討(学区割通学路の確保) 【グループ2】	10		
	行政区域の見直し(学校区の組替えを含む)	10		
	【グループ12】			
	中央道も地下化して地域分断を防ぐ【グループ3】	9		
	小・中学校の学区の変更を可能にする【グループ11】	7		
	地域分断対策 分断地区の行政区部の再編成 蓋カケ部分を 増して分断を防止【グループ14】	7		
	三日月地区の行政区画を検討する【グループ4】	4		
ま	土地利用	•	110	23%
と	東八との交差点エリア計画拡大・緑化【グループ11】	15		
め た	北野地域を第一種低層地帯として守りやがては北野ヒルズに	11		
意	する【グループ1】	, ,		
見	できるかぎり蓋かけ部分を多くし、緑地、道路等にする【グ ループ2】	9		
	ルーンと人 ふたかけ部の有効利用(スポーツ広場、市民・学校農園な			
	ど)【グループ12】	8		
	東八道沿線地域を特別用途地域に指定【グループ12】	8		
	市民のいこいの場としての施設の建設【グループ2】	7		
	三日月地区の全面公園化【グループ2】	7		
	フタ掛け部の農地利用【グループ8】 ふたかけ部分有効活用((例)イメージ的には丸池公園)	7		
	【グループ13】	7		
	農地、地下水の保全(フタかけ部分の農地化)			
	【グループ3】	6		
	蓋掛け部分を市民農園、公園等に利用する【グループ4】	6		
	蓋掛け部分を事業部分全体に【グループ7】	5		
	ふたかけ部分の活用(公民館、高齢者用住宅、防犯カメラの	4		
	設置)【グループ11】 JCT蓋掛け部分及び周辺を雑木林等(三鷹らしい)にする	_		
	【グループ9】	3		
	東バ・インター周辺を風紀保全地域に指定する	3		
	【グループ9】			
	三日月地帯を市が買収し緑地帯にする【グループ1】	2		
	交通が便利になることにより増加する 商業施設を規制【グ	2		
	蓋掛け部分に道路計画公務員住宅を【グループ7】			
	八幡神社のフタ掛け部の移設【グループ8】			
	三日月地帯の分断の解決として仙川に蓋掛けして、上に植物を植			
残したい意見	え、一部に橋をかける【グループ9】			
	近隣区、市との対策会議の設置(学校、交通等)【グループ11】			
	JCT橋脚部の下に駐輪・駐車場を設ける【グループ12】 仙川横断部に親水公園をつくる【グループ12】			
	コミュニティの分断問題が解決されなければ事業化をやめる【グ			
	ループ13]			

第2回話し合いテーマ 「まちづくりで心配なことへの対策」(得票総計=491票)

「よりしくり	「他間なことへの対象」(特票総計―491票)			
		内はグル		
	ることに対する意見 ※得票数の多い順に掲載	得票数	<u></u>	得票率
●安全・安心			21	4%
	交通安全・治安		21	4%
	治安対策 市全体に交番の増設 市役所に対策窓口を設置	7		
l	(工事前、中、後)【グループ11】 防災・治安対策(照明・交番ふやす)【グループ13】	·		
まとめた意見	防災・治安対策(照明・交番ふやす) 【グループ13】	6		
	生活道確保、安全な道路を作る【グループ2】	4		
	生活道路、通学路をふたがけ部に設けたとき照明を【グルー	4		
	プ12]	4		
	活断層が環状道路にかかってないか【グループ4】			
●用地・補償			43	9%
	用地・補償等		43	9%
	農地の代替地を事業決定前に決める(ふたがけの上を農地と	13		
	して使用) 【グループ1】	2		
まとめた意見	代替農地の確保(三鷹・調布市・三日月地域全部など)【グ	11		
	ループ12】	' '		
	代替農地の先行取得(早期に)【グループ8】	10		
	農地の不用な売却を防ぐ為に税制特例【グループ13】 代替農地を確保する為の法改正【グループ6】	9		
残したい意見	代替農地を確保する為の法改正【グループ6】			
●計画検討の			96	19%
	計画検討全般		57	11%
	計画の根本的見直しを(町づくりでなく町こわしだ)【グ	42		
	ループ7】	42		
ま	環境対策・地域分断対策(交通対策)が不十分な場合は建設	15		
غ	をストップ【グループ14】	10		
め	情報の提供		13	3%
た 意	計画及び事業段階での情報提供の徹底(ネガティブ情報)	11		
	【グループ7】			
見	徹底に情報開示とモニタリングの実施【グループ6】	2		
	予測結果		26	5%
	三鷹市独自の予測データを出し、市民に周知する【グループ	26		
	[3]	20		
	JCT近隣の住民に関係者から説明会を開き、理解を深める(もっと			
残したい意見	アイデアが出る) 【グループ9】			

5-4 第3回話し合い(9月28日)の結果

テーマ「外かく環状道路中央ジャンクションができることでまちづくりに期待すること」

話し合いの結果の見方

(1)シール投票結果 例▮ シール投票の傾向 ・下記(3)の中分類得票数の上位3傑を掲載。 ■幹線交通に関する意見 98票 ■地区交通に関する意見 71票 (2) "まとめた意見"の傾向と分析 ○話し合いの結果から、"まとめた意見"を第1回検討会と ・集計表の投票結果をもとに出された意見の考 くり」、「安全・安心」、「工事中」、「用地・補償」、 検討の進め方」に大分類を行った 交通」や「地域交通」については、多くの 察。 ・特に(1)において得票数の多かった"まとめ 1」に関する関心が高かった。 急見"として、「自転車道の整備」や「電気自動車の普及」 た意見"、特徴的な"残したい意見"について プから出されていた。 の傾向を分析。 (3) "まとめた意見"の集計結果および一例 例 ・ご意見の例は、最多得票の意見を掲載。※2 ・同数票の場合は意見を複数掲載。※3 **%**3 例 店分断対策として (株直を作る フ11] 生活遊話を工事中、完成後も確保する 【グル (4)集計表 ・複数の分類項目にまたがる意見や判断が難し 毎年吉祥寺通りに接続 【グループ8】 い意見については事務局の判断で分類を実 施。 ・【 】内はグループ名を示す。 ・得票率は、合計が100%となるように一部端 数を処理。 (5)話し合いワークシート ・シール投票は、持ち票を1人につき8票まで として実施。 ・シール投票では、各テーマの表型ワークシー トの下段の"まとめ"へのみ投票を行った("残 したい意見"への投票は行っていない)。 地図型ワークシート

※グループ数は、全部で 15 ですが、統合して調整を行ったため、グループ5、10、15が欠番となっています。

(1)シール投票結果

シール投票の傾向

■土地利用に関する意見 : 158票

■まちづくり全般に関する意見 : 135票

■計画検討全般に関する意見 : 76票

(2) "まとめた意見"の傾向と分析(再掲)

- 〇 "まとめた意見"を「交通」、「環境」、「まちづくり」、「安全・安心」、「用地・補償」、「計画 検討の進め方」の大分類項目に従い整理をした。
- ○「まちづくり」に関する意見として、「土地利用」に関するものが最も多く、「ふた掛け部の 有効利用」や「公園化」に関して複数のグループから意見が出されていた。特に、「コミュ ニティ運営する温泉を作る(三鷹ジャンクセン)」という意見に投票が多かった。
- ○「まちづくり全般」に関する意見としては、三鷹市らしさの創出を期待する具体的なアイデ アが出されていた。
- ○「計画検討の進め方」の意見として、「計画検討全般」に関しては、「計画を変更・中止する 勇気を持つ」という意見に投票が多かった。
- 〇 "残したい意見"では、「発案が難しい」としながらも、当該計画地を愛着のもてる場所と したいという意見が出されていた。
 - ※1 詳細は、巻末の「ワークシートデータ」をご参照下さい。
 - ※2 ご意見については、シール投票において20票以上あったものを掲載しています。

(3)"まとめた意見"の集計結果および一例

	話し合いの結果	得票額	数(票)	得票率	率(%)	ご意見の例				
交	地区交通	31	40	6%	00/	コミュニティバスの増設(巡回回数を多く 料金を安く) など				
交通	幹線交通	12	31 43 6% 8% コミュニティバスの増設(巡回回数を多く 料金を安く) なる東八道路、幹線道路の整備(歩道・自転車道・交差点改良工事を出たすること 0 0% 排気ガスの完全無害化をすること 6 13 1% 2% 換気所を緑豊かなモニュメントにする(外部から人が訪れるよど地下水・大気の保全設備は最新・最善のものを(水質・大気質維持)など 135 27% 都市型農業の発信の地(アモーレ)など 9 302 2% 61% 分断対策としてジャンクション上の小学校・公会堂 158 32% コミュニティ運営する温泉を作る(三鷹ジャンクセン)など 8 8 2% 道路整備により安心出来る道路環境など 33 6% 7% 1 1% 影響を受ける住民の声をきき、買収範囲の拡大など 76 15% 計画を変更・中止する勇気を持つなど	東八道路、幹線道路の整備(歩道・自転車道・交差点改良工事) など						
	大気質	0		0%		排気ガスの完全無害化をすること				
環境	景観	6	13	1%	2%	換気所を緑豊かなモニュメントにする(外部から人が訪れるような)				
まちべ	環境一般	7		1%		地下水・大気の保全設備は最新・最善のものを(水質・大気質は現状 維持) など				
ま	まちづくり全般	135		27%		都市型農業の発信の地(アモーレ) など				
5づく	地域分断	9	302	2%	61%	分断対策としてジャンクション上の小学校・公会堂				
Ŋ	土地利用	158		32%		コミュニティ運営する温泉を作る(三鷹ジャンクセン) など				
安 安全 心·	交通安全・治安	8	80	2%	2%	道路整備により安心出来る道路環境 など				
用缆地	用地補償等	33	24	6%	7 0/	影響を受ける住民の声をきき、買収範囲の拡大など				
補	生活基盤への影響	1	54	1%	1 /0	高速代による税金他への還元				
計画	計画検討全般	76		15%		計画を変更・中止する勇気を持つ など				
検討の進	意見反映	21	99	4%	20%	計画の進め方として、継続的で実質的な市民参加のしくみを作る				
ん 方	情報の提供	2		1%		地域メディアを積極的に活用し、情報の共有				
		総計	499	10	0%					

(4) 集計表

第3回話し合いテーマ 「外かく環状道路中央ジャンクションができることでまちづくりに期待すること」(得票総計=499票) 【 】内はグループ名を表す。

	<u> </u>	タスクル	一ノ名を	<u>t衣9。</u>
	することに対する意見 ※得票数の多い順に掲載	得票数	計	得票率
●交通			43	8%
	地区交通		31	6%
	コミュニティバスの増設(巡回回数を多く 料金を安く) 【グループ9】	12		
ま	住民の「いこい」の場・遊歩道・自転車専用道他 【グループ6】	80		
まとめ	ロ.市内のどこからも来る事が出来る交通手段【グループ 14】	7		
た 意 見	ハ.質の高い周辺道路を作り、JCT内の施設と融合させる (サイクリング・ジョギング・電柱の地下化・緑化) 【グループ14】	4		
	幹線交通		12	2%
	東八道路、幹線道路の整備(歩道・自転車道・交差点改良工事)【グループ7】	7		
	東八の出口の整備【グループ8】	15		
残したい意見	既存の中央道を地下に入れる【グループ13】			
●環境			13	2%
	大気質		0	0%
	排気ガスの完全無害化をすること【グループ9】	0		
まと	景観		6	1%
めた	換気所を緑豊かなモニュメントにする(外部から人が訪れるような)【グループ12】	6		
意	環境一般		7	1%
見	地下水・大気の保全設備は最新・最善のものを(水質・大気質は現状維持)【グループ7】	4		
	公害をなくす【グループ4】	3		
残したい意見	出土した文化財の保全・展示のための施設【グループ7】			

第3回話し合いテーマ 「外かく環状道路中央ジャンクションができることでまちづくりに期待すること」(得票総計=499票) 【 】内はグループ名を表す。

		内はグル		
	することに対する意見 ※得票数の多い順に掲載	得票数	計	得票率
●まちづくり			302	61%
	まちづくり全般 お市型農業の発信の地(アモーレ)【グループ11】	19	135	27%
	フタかけ部分を確保し、北野地区のシンボル的な場所に(コ			
	ミュニティ施設等)【グループ1】	18		
	三鷹市の新しい観光資源として(北野)【グループ6】	17		
	三鷹の市民が行ってみたいわくわくする場にする	16		
	【グループ11】 市民の集いの場を創造する【グループ14】	14		
	水と緑の公園都市の玄関としてふさわしい場所に			
	【グループ3】	13		
	北野の町のコミュニティシンボルとしてこの計画を実行 【グループ8】	11		
	地場産業(野菜の直売)、住民生活の向上、活性化 【グループ3】	10		
	この機会に地域住民(市民)主体の町づくりを期待する 【グループ1】	7		
	公共施設を作り、コミュニティーを活性化する 【グループ2】	4		
	ふたがけ部分を北野地域の中心的存在にする(コミュニティ 八幡神社、新しい農業モデル等)【グループ13】	4		
	プロパンガス地域の早期、都市ガス化【グループ9】	1		
	インターチェンジ付近の車量増加の有効利用	1		
	【グループ13】 新しいコミュニティづくり【グループ3】	0		
≢	地域分断	0	9	2%
まと	分断対策としてジャンクション上の小学校・公会堂【グルー			270
めた	プ6】	9		
た 意	土地利用		158	32%
見	コミュニティ運営する温泉を作る(三鷹ジャンクセン) 【グループ12】	23		
	ふたかけの面積を大きくし有効利用する(庚申堂、八幡神	10		
	社、公会堂、交番、鎮守の森、多世代施設)【グループ8】	18		
	農業発展の為の道の駅【グループ6】	14		
	JCTを全面的に蓋かけし緑地化する【グループ12】	13		
	外環の地下にSAを作り、地上は公園に【グループ2】	11		
	市民が無料で使用できる公営施設を作る(プール、スポーツ等)【グループ9】	11		
	市のモデル農地にして市民の学習の場とする【グループ1】	10		
	魅力的な公園作り【グループ2】	8		
	緑地を農地、里山、市民農園などに利用【グループ12】	8		
	フタ掛け部分の有効利用(滝の公園・馬場・文化・スポーツ 広場など・市民農園・学校農園)【グループ7】	7		
	中央道にも蓋掛けする【グループ2】	6		
	地元の農産物などを販売できる施設を作る【グループ9】	6		
	地域の歴史・伝統芸能・文化財を生かす中核施設の確保	6		
	【グループ11】 緑地部に資料館併設の公会堂を作る【グループ12】	6		
	プ1】	4		
	イ. (農業公園・スポーツ施設・イベント会場・ドックラン等) 【グループ14】	4		
	ふたがけを多くし、利用できる面積をできるだけ多くとることが前提【グループ13】	3		
	仙川に親水公園をつくる【グループ7】			
残したい意見	市民参加の「まちづくり」のスケールではないため、発案が極めて難しい(三鷹市だけでなく、国と都の意向が入ってるから)			
	【グループ9】 (補足)②を仮称"北野の里"とする【グループ13】			
	CHOICE OF CIVE STORES			

第3回話し合いテーマ 「外かく環状道路中央ジャンクションができることでまちづくりに期待すること」(得票総計=499票) 【 】<u>内はグループ名を表す。</u>

対策や期待することに対する怠見 ※得票数の多い順に掲載 得票数 計 得票率 交通安全・安心 交通安全・治安 道路基備により安心出来る道路環境【グループ8】 6 生活道路を整備し、住民の安全が期待できる(コミュニティ 2 ブループ1】 6 生活道路を整備し、住民の安全が期待できる(コミュニティ 2 ブループ1】 7 7 7 7 7 7 7 7 7			为はグルーブ名を表す。		
まとめた意 見	対策や期待す	することに対する意見 ※得票数の多い順に掲載	得票数	計	得票率
まとめた意 見	●安全・安心			8	2%
まとめた意 見		交通安全・治安		8	2%
●工事中 大きない意見		道路整備により安心出来る道路環境【グループ8】	6		
●工事中 残したい意見 T事期間中にもイベントが開催される場所の貸出しを願います (地域のまつり花火) 【グルーブ11】 ●用地・補償 用地補償等 まと め に 意 見 を に で に き に で に き に き に き に き に き に き に き		生活道路を整備し、住民の安全が期待できる(コミュニティ	0		
 		ゾーンの確保等)【グループ1】			
●用地・補償 用地補償 用地補償等 まとめ た					
 ●用地・補償 34 7% 用地補償等 まとめのたりでプラインのでは、(グループ3)では、(グループ3)では、(グループ3)では、(グループ3)では、(グループ3)では、(グループ3)では、(グループ1)では、(グループ1)では、(グループ1)では、(グループ1)では、できまして、(グループ1)では、(グループ2)では、(グループ2)では、(グループ2)では、(グループ2)では、(グループ2)では、(グループ2)では、(グループ3)では、(グルーグ3)では、(
### ### ### ### ### ### #############					
まとめたに、	●用地・補償	-			
【グループ3】				33	6%
機力の	め た 意 見		12		
世の特例措置【グループ3】					
世の先行取得出来るように法の改正に期待する [グループ11] 生活基盤への影響 1 1 1% 高速代による税金他への還元【グループ7】 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					
□ 【グループ11】					
高速代による税金他への還元【グループ7】			6		
高速代による税金他への還元【グループ7】		生活基盤への影響		1	1%
●計画検討の進め方 計画検討全般		高速代による税金他への還元【グループ7】	1		
計画検討全般 76 15% 計画を変更・中止する勇気を持つ【グループ4】 51 行政のたて割りの解消する都・市・財務省・国交省	残したい意見	三日月地区を代替農地にあてる【グループ7】			
計画を変更・中止する勇気を持つ【グループ4】 51	●計画検討の進め方			99	20%
行政のたて割りの解消する都・市・財務省・国交省	た 意	計画検討全般		76	15%
まとめ 計画道路の再検討の上での実施【グループ13】 5			51		
【グループ11			18		
た 意見反映意見反映21 4%計画の進め方として、継続的で実質的な市民参加のしくみを 作る【グループ7】 市民の意見を必ず反映【グループ4】 情報の提供 地域メディアを積極的に活用し、情報の共有【グループ2】 次世代の声をきく【グループ3】2 1%残したい意見次世代の声をきく【グループ3】国交省を信頼できるように!改革する【グループ4】 計画の進行にともなう変更等の情報開示【グループ8】					
た 意見反映意見反映21 4%計画の進め方として、継続的で実質的な市民参加のしくみを 作る【グループ7】 市民の意見を必ず反映【グループ4】 情報の提供 地域メディアを積極的に活用し、情報の共有【グループ2】 次世代の声をきく【グループ3】2 1%残したい意見次世代の声をきく【グループ3】国交省を信頼できるように!改革する【グループ4】 計画の進行にともなう変更等の情報開示【グループ8】					
意				21	10/
見 作る【グループ7】 10 市民の意見を必ず反映【グループ4】 6 積取の提供 2 1% 域以表示できる情極的に活用し、情報の共有【グループ2】 2 残したい意見 取世代の声をきく【グループ3】 域したい意見 国交省を信頼できるように!改革する【グループ4】 計画の進行にともなう変更等の情報開示【グループ8】					4 %
市民の意見を必ず反映【グループ4】6情報の提供2 1%地域メディアを積極的に活用し、情報の共有【グループ2】2次世代の声をきく【グループ3】国交省を信頼できるように!改革する【グループ4】計画の進行にともなう変更等の情報開示【グループ8】			15		
地域メディアを積極的に活用し、情報の共有【グループ2】 2 次世代の声をきく【グループ3】			6		
次世代の声をきく【グループ3】 国交省を信頼できるように!改革する【グループ4】 計画の進行にともなう変更等の情報開示【グループ8】		情報の提供		2	1%
展したい意見 関交省を信頼できるように!改革する【グループ4】 計画の進行にともなう変更等の情報開示【グループ8】			2		
計画の進行にともなう変更等の情報開示【グループ8】	残したい意見	次世代の声をきく【グループ3】			
計画の進行にともなう変更等の情報開示【グループ8】		国交省を信頼できるように!改革する【グループ4】			
		計画の進行にともなう変更等の情報開示【グループ8】			